

スポーツの生理学・心理学：209-1-DP1

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	橋口 泰一 (健康スポーツ科学)

学修目標 (GIO) と単位数	単位数：2単位 本授業ではまず講義により、スポーツ科学の基礎的な知識、身体運動と心身の健康との関連、スポーツスキル獲得のための運動学習等、広範囲に生理的、心理的な側面から理解する。さらに、講義内容に基づく演習（障がい者スポーツやレクリエーションスポーツの実践、生理・心理的測定、統計処理、グループディスカッション、プレゼンテーション等）により、自然科学に基づいた課題の解決策を学修する。スポーツ活動や運動行動にともなう生理的、心理的事象をモデルとして、様々な角度から科学的、客観的に分析・評価する態度（自然科学的なものの考え方）を修得する。
担当教員	橋口 泰一、※古賀 裕将
教科書	教科書は使用しないが、講義内容に関連した資料を配布する
参考図書	運動生理学シリーズ 日本運動生理学会編 杏林書院 これから学ぶスポーツ心理学 改訂版 荒木雅信 大修館書店
評価方法 (EV)	出席状況、授業参画度、授業態度、講義と演習および準備学修に係るレポート提出、発表等により総合的に評価し、60点以上を合格とする。なお、授業の1/5以上を欠席した場合、評価は0～60点とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	様々なレクリエーションスポーツの実践、障がい理解を目的にしたスポーツ体験、グループディスカッションや授業テーマに即した映像の視聴等も導入し、実践の中から学を深める。 仮説の構築→検証→実践場面への適用に至る、自然科学的なものの考え方（自然科学の方法）を理解してほしい。 オフィスアワーは授業終了後に随時、実施します。 わからないことがあればどんどん質問して下さい。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/09/09 (月) 4時限 15:20～16:50 A 2024/09/09 (月) 4時限 15:20～16:50 B	授業のガイダンス (1) 授業の目的 (2) 履修方法 自然科学の方法、 およびスポーツ生理学・心理学の概説	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然科学の方法を理解する ・スポーツ生理学・心理学の概念や実験、測定方法等の学問体系を理解する ・スポーツ生理学・心理学の知見を参照し、自身の今後のスポーツ活動に向けた課題を認識する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.自然科学の方法を説明できる 2.スポーツ生理学・心理学の概念や実験、測定方法等の学問体系を説明できる 3.スポーツ生理学・心理学の知見を参照し、自身の今後のスポーツ活動に向けた課題を説明できる <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：これまでのスポーツキャリアに基づき、今後のスポーツ活動に向けた体面・心理面の課題について調べておくこと (30分)</p> <p>事後学修項目：配布される講義資料について確認すること (30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>204教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力</p> <p>A-4 コミュニケーション能力</p> <p>A-4-1) コミュニケーション</p> <p>①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。</p> <p>②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。</p> <p>A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢</p> <p>A-9-1) 生涯学習への準備</p> <p>①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/09/24 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2024/09/24 (火) 4時限 15:20～16:50 B	レクリエーション スポーツ実践からの 運動メカニズム	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動・スポーツの実施に向けた効率的な身体メカニズムを理解する ・情報処理モデルや運動遂行の情報処理過程について理解する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.運動・スポーツの実施に向けた効率的な身体メカニズムについて説明できる 2.情報処理モデルや運動遂行の情報処理過程について説明できる <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：運動強度の変動に伴う生理的变化について調べておくこと (30分)</p> <p>事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p>	橋口 泰一 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/09/24 (火) 4時限 15:20~16:50 A 2024/09/24 (火) 4時限 15:20~16:50 B	レクリエーション スポーツ実践から の運動メカニズム	アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 204教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1 コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/09/30 (月) 4時限 15:20~16:50 A 2024/09/30 (月) 4時限 15:20~16:50 B	スポーツコーチングの基礎	【授業の一般目標】 ・対他者へのスキルを理解する ・マイクロコーチングを用いたコーチングを理解する 【行動目標（SBOs）】 1. スポーツにおける対他者へのスキルを説明できる 2. マイクロコーチングを用いたコーチングを説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：コーチングに関する日本の現状について調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 204教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1 コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/10/07 (月) 4時限 15:20~16:50 A 2024/10/07 (月) 4時限 15:20~16:50 B	生理的指標による 運動強度の評価(1)	【授業の一般目標】 ・行動体力とエネルギー獲得代謝の関係を理解する ・生理的指標（心拍数、乳酸値、動脈酸素飽和度等）による運動強度の評価方法を理解する 【行動目標（SBOs）】 1. 行動体力とエネルギー獲得代謝の関係を説明できる 2. 生理的指標による運動強度の評価方法を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：運動強度の変動に伴う生理的変化について調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分） 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略（LS）】 演習 【場所（教室/実習室）】 204教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1 コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/10/07 (月) 4時限 15:20~16:50 A 2024/10/07 (月) 4時限 15:20~16:50 B	生理的指標による 運動強度の評価(1)		橋口 泰一 古賀 裕将
2024/10/16 (水) 4時限 15:20~16:50 A 2024/10/16 (水) 4時限 15:20~16:50 B	生理的指標による 運動強度の評価(2)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動時の生理的指標における測定方法を修得する ・測定結果に基づく行動体力向上のためのトレーニング方法を修得する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 運動時の生理的指標における測定方法を正しく測定できる 2. 測定結果に基づく行動体力向上のためのトレーニング方法を説明できる <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：運動強度の変動に伴う生理的变化について、どのような測定目的を設定すべきか調べておくこと (30分)</p> <p>事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>204教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力</p> <p>A-4 コミュニケーション能力</p> <p>A-4-1) コミュニケーション</p> <p>①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。</p> <p>②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。</p> <p>A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢</p> <p>A-9-1) 生涯学習への準備</p> <p>①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/10/21 (月) 4時限 15:20~16:50 A 2024/10/21 (月) 4時限 15:20~16:50 B	生理的指標による コンディションの 評価	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非侵襲的検査によるコンディションの評価方法を修得する ・自律神経機能を指標とした評価方法を修得する ・運動中の心拍数からみた心・循環機能への負担度について理解する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 非侵襲的検査によるコンディションの評価方法を説明できる 2. 自律神経機能を指標とした評価方法を説明できる 3. 運動中の心拍数からみた心・循環機能への負担度について説明できる <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>準備学修項目：身体的コンディションの変動に伴うスポーツパフォーマンスの変化について調べておくこと (30分)</p> <p>準備学修時間：配布される講義資料を確認すること (30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>204教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力</p> <p>A-4 コミュニケーション能力</p> <p>A-4-1) コミュニケーション</p> <p>①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。</p> <p>②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。</p> <p>A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢</p> <p>A-9-1) 生涯学習への準備</p> <p>①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/10/28 (月) 4時限 15:20~16:50 A 2024/10/28 (月) 4時限 15:20~16:50 B	スポーツパフォーマンスと栄養の関 係および運動中の 飲料摂取	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツパフォーマンスと3大栄養素の関係、およびグリコーゲンローディングの効果を理解する ・スポーツパフォーマンスに対する運動中の飲料摂取の方法を修得する ・運動中の飲料摂取量と体重変動の関係を理解する <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツパフォーマンスと3大栄養素の関係、およびグリコーゲンローディングの効果を説明できる 2. スポーツパフォーマンスに対する運動中の飲料摂取の方法を説明できる 3. 運動中の飲料摂取量と体重変動の関係を説明できる 	橋口 泰一 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/10/28 (月) 4時限 15:20～16:50 A 2024/10/28 (月) 4時限 15:20～16:50 B	スポーツパフォーマンスと栄養の関係および運動中の飲料摂取	<p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：スポーツパフォーマンスと栄養、および飲料摂取の関係について調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り</p> <p>【学修方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 204教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/11/07 (木) 4時限 15:20～16:50 A 2024/11/07 (木) 4時限 15:20～16:50 B	スポーツパフォーマンスと測定データの整理とその解釈	<p>【授業の一般目標】 ・測定結果の整理、仮説 (測定目的) の検証に適した統計処理を選択する ・測定結果に基づく行動体力向上のためのトレーニング方法を修得する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 測定結果の整理、仮説 (測定目的) の検証に適した統計処理を説明できる 2. 測定結果に基づく行動体力向上のためのトレーニング方法を説明できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：運動強度の変動に伴う生理的变化について、どのような測定目的を設定すべきか調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り</p> <p>【学修方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 204教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/11/11 (月) 4時限 15:20～16:50 A 2024/11/11 (月) 4時限 15:20～16:50 B	スポーツ生理学の総括とプレゼンテーション	<p>【授業の一般目標】 ・スポーツ生理学に関わるこれまでの測定結果と考察を総括する ・測定結果のプレゼンテーション方法を修得する</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. スポーツ生理学に関わるこれまでの測定結果と考察を概説できる 2. これまでの測定結果から1課題を選び、パワーポイントを使用したプレゼンテーションを実施できる</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：パワーポイントによるプレゼンテーション資料の作成方法について調べておくこと (30分) 準備学修時間：配布される講義資料を確認すること (30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：プレゼンテーションから全体でのディスカッション</p> <p>【学修方略 (LS)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 204教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力</p>	橋口 泰一 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/11/11 (月) 4時限 15:20～16:50 A 2024/11/11 (月) 4時限 15:20～16:50 B	スポーツ生理学の 総括とプレゼンテ ーション	A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/11/18 (月) 4時限 15:20～16:50 A 2024/11/18 (月) 4時限 15:20～16:50 B	知覚・運動機能測 定によるデータ処 理の手順、基本 的な統計処理、デー タの解釈	【授業の一般目標】 ・記述統計量について理解する ・平均値の差の検定を修得する ・自然科学分野のレポート作成手順を修得する 【行動目標(SBOs)】 1. 記述統計量について説明できる 2. 平均値の差の検定について説明できる 3. 自然科学分野のレポート作成手順を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：表計算ソフトを用いた測定結果の統計処理方法について調べて おくこと(30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること(30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略(LS)】 演習 【場所(教室/実習室)】 204教室 【国家試験出題基準(主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/11/25 (月) 4時限 15:20～16:50 A 2024/11/25 (月) 4時限 15:20～16:50 B	運動とパーソナリ ティ メンタルヘルスと ストレスマネジメ ント	【授業の一般目標】 ・スポーツにおけるパーソナリティの概念を理解する ・健康スポーツ心理学からみた身体活動・運動の参加継続について理解する ・スポーツ場面におけるコーピングスキルについて理解する 【行動目標(SBOs)】 1. スポーツにおけるパーソナリティの概念を説明できる 2. 健康スポーツ心理学からみた身体活動・運動の参加継続について説明できる 3. スポーツ場面におけるコーピングスキルについて説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：健康が重要視される社会背景とストレスの基本的概念について 調べておくこと(30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること(30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略(LS)】 演習 【場所(教室/実習室)】 204教室 【国家試験出題基準(主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法(言語的・準言語的・非言語的)を 説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/12/02 (月) 4時限 15:20～16:50 A 2024/12/02 (月) 4時限 15:20～16:50 B	心理検査を用いた 測定によるデータ 処理の手順、基本 的な統計処理	【授業の一般目標】 ・心理検査の適切な使用方法および解釈の仕方について理解する ・クロス表分析について理解する ・相関係数について理解する 【行動目標(SBOs)】 1. 心理検査の適切な使用方法および解釈の仕方について説明できる 2. クロス表分析について説明できる	橋口 泰一 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/12/02 (月) 4時限 15:20~16:50 A 2024/12/02 (月) 4時限 15:20~16:50 B	心理検査を用いた測定によるデータ処理の手順、基本的な統計処理	3. 相関係数について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：パーソナリティおよびメンタルヘルス、ストレスマネジメントに係わる心理検査を調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 204教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/12/09 (月) 4時限 15:20~16:50 A 2024/12/09 (月) 4時限 15:20~16:50 B	スポーツとメンタルトレーニング	【授業の一般目標】 ・競技スポーツ場面における心理サポートの概念と方法を理解する ・スポーツ場面で用いられている基本的な心理スキルを理解する ・生理心理的指標 (心拍数、血圧、唾液アミラーゼ等) を正確に用いたコンディション評価方法を理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. 競技スポーツ場面における心理サポートの概念と方法について説明できる 2. スポーツ場面で用いられている基本的な心理スキルを説明できる 3. 生理心理的指標を正確に用い、コンディション評価の結果を説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：競技場面における自覚的兆候について調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 204教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】 A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法 (言語的・準言語的・非言語的) を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/12/16 (月) 4時限 15:20~16:50 A 2024/12/16 (月) 4時限 15:20~16:50 B	スポーツとチームビルディング	【授業の一般目標】 ・スポーツにおける集団の生産性および構造を理解する ・集団凝集性について理解する ・スポーツ集団における集団効力感について理解する 【行動目標 (SBOs)】 1. スポーツにおける集団の生産性および構造を説明できる 2. 集団凝集性について説明できる 3. スポーツ集団における集団効力感について説明できる 【準備学修項目と準備学修時間】 事前学修項目：チームビルディングの要素について調べておくこと (30分) 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること (30分) 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り 【学修方略 (LS)】 演習 【場所 (教室/実習室)】 204教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし	橋口 泰一 古賀 裕将

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2024/12/16 (月) 4時限 15:20～16:50 A 2024/12/16 (月) 4時限 15:20～16:50 B	スポーツとチーム ビルディング	<p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 古賀 裕将
2024/12/23 (月) 4時限 15:20～16:50 A 2024/12/23 (月) 4時限 15:20～16:50 B	パラスポーツの実 践と医科学情報サ ポートの現状	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある人の身体活動や運動の実施、およびその現状について理解する ・障がいのあるスポーツ選手における医学・科学・情報支援の現状と問題点について理解する ・パラリンピック選手のメンタルトレーニングの適用について理解する ・パラスポーツの実践を通して、障がい理解を促す <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障がいのある人の身体活動や運動の実施、およびその現状について説明できる 2. 障がいのあるスポーツ選手における医学・科学・情報支援の現状と問題点について説明できる 3. パラリンピック選手のメンタルトレーニングの適用について説明できる 4. パラスポーツの実践から障がいについて説明できる <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：アダプテッドスポーツについて調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分）</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング有：ミニッツペーパーを用いた振り返り</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>204教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 古賀 裕将
2025/01/20 (月) 4時限 15:20～16:50 A 2025/01/20 (月) 4時限 15:20～16:50 B	スポーツ心理学の 総括とプレゼンテ ーション 全体のまとめ	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ心理学に関わるこれまでの測定結果と考察を総括する ・調査、測定結果のプレゼンテーション方法を修得する <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ心理学に関わるこれまでの調査測定結果と考察を概説できる 2. これまでの調査測定結果から1課題を選び、プレゼンテーションを実施できる <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>事前学修項目：パワーポイントによる資料作成と、資料内容をうまく伝えるためのプレゼンテーション方法について調べておくこと（30分） 事後学修項目：配布される講義資料を確認すること（30分）</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>アクティブラーニング有：プレゼンテーションから全体でのディスカッション</p> <p>【学修方略（LS）】</p> <p>演習</p> <p>【場所（教室/実習室）】</p> <p>204教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】</p> <p>その他 該当なし</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力 A-4 コミュニケーション能力 A-4-1) コミュニケーション ①コミュニケーションの意義、目的と技法（言語的・準言語的・非言語的）を説明できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-9 生涯にわたって共に学ぶ姿勢 A-9-1) 生涯学習への準備 ①自ら問題点を探し出し、自己学習によってそれを解決することができる。</p>	橋口 泰一 古賀 裕将